

9月7日（木） 2023年度秋季リーグ戦第2節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
奈学大	0	1	0	0	2	0	2	0	0	5
大公大	2	0	2	0	2	0	0	1	x	7

奈良学園大学(3塁側)

対

大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	小田	1	駒澤大学附属苫小牧	4	2	1	
2	左	三好辰	4	大阪商業大学堺	5	1	1	
3	一	浅里	3	福井工業大学附属福井	3	0	1	
	走一	坂林	3	報徳学園	0	0	0	
4	三	松林	2	履正社	4	1	0	
5	指	辻本	4	駒澤大学附属苫小牧	4	1	0	
6	右	吉岡	2	星稜	2	0	0	
7	遊	本間	2	奈良大学附属	4	2	0	
8	捕	合澤	2	東海大学附属熊本星翔	0	0	1	
	打	西村	2	西脇工業	1	0	0	
	捕	守	2	下関国際	1	0	0	
9	二	深田	3	東海大学附属熊本星翔	2	1	1	
投		八木	1	福井工業大学附属福井	-	-	-	
		植木	4	履正社	-	-	-	
		原田	4	広島商業	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	8	4	4	0	0	30	8	5

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	米麦	4	高松商業	4	3	0	
2	左	眞銅	4	佐久長聖	4	4	0	
3	指	中村	3	西京	4	1	1	
4	二	大西優	4	豊田西	4	1	1	
5	捕	高内	4	彦根東	5	2	2	
6	一	中西	4	川西緑台	4	2	2	
7	遊	疋田	2	広島新庄	4	2	0	
8	右	北野	4	水口東	2	0	0	
	打右	前田	1	須磨学園	1	0	0	
9	三	楠橋	4	今治西	4	1	1	
投		正中	4	小野	-	-	-	
		中野	3	兵庫	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	5	2	3	0	0	36	16	7

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
八木	3	58	18	16	9	1	1	4	3
植木	1 1/3	35	9	8	5	2	0	2	2
原田	3 2/3	47	14	12	2	2	1	1	1
合計	8	140	41	36	16	5	2	7	6

【戦評】

2節にして最大の山場となる試合。必ず勝ち切ろうと団結し、新鮮なスターティングラインナップで臨みました。

試合はいきなり初回から動きます。1回裏、先頭から米麦、眞銅の安打で無死一三塁とすると、続く中村の犠飛により1点を先制します。さらに二死に追い込まれてから、高内、中西の連続安打で1点を追加します。

先発の正中は2回表、先頭打者に安打を許すと、犠打とさらなる安打で一死一三塁とされます。続く打者にスクイズを決められ1点を返されますが、その後は抑えて最少失点で切り抜けます。

3回裏、新鮮な二・三番の眞銅、中村が連続安打で出塁、大西優が四球を選び満塁とします。ここで続く絶好調の高内が期待通りのバッティングを見せ、適時打で2点を追加します。

リードを守り切りたい守備陣は5回表、またも先頭に安打を許すと、犠打で二塁まで進塁されます。続く打者にも安打を放たれ、ここで味方の失策が絡み1点、さらに犠飛により計2点を奪われます。

1点差のままではいられない大公大打線はその裏、先頭の中西に2年春以来2本目の公式戦ホームランが飛び出し1点を返します。続く正田の連続ホームランかと思われたあたりは、レフトを越える二塁打。ここから犠打で三塁に進むと、楠橋の適時打でさらに1点を奪います。

7回表、ここまで耐え抜く投球を続けていた正中ですが、一死から四球を許すと、一番からの好打順の相手打線に三連続安打を放たれ、2点を返されます。最後は高内の盗塁刺により1点差で攻撃を食い止めます。

8回裏、投手を少しでも楽に勝たせようと奮起した打線は一番からの好打順。先頭の米麦が四球を選び、続く眞銅がしっかりと犠打を決めます。二死に追い込まれますが、ここで大西優が本日初の安打を放ち、何とか1点を奪います。

正中に代わって8回から登板した中野は、僅か2回で4つの三振を奪う好投を見せ、最後はきっちり打ち取り試合終了。7-5で勝利いたしました。

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
正中	7	101	30	23	8	4	3	5	4
中野	2	29	8	7	0	4	1	0	0
合計	9	130	38	30	8	8	4	5	4